

BOMBER マフラー 取扱説明書

(JMCA 認定品)

製品番号 04-02-047

適応車種	モンキー R/RT
型式	AB22 (AB22-1000017 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

当製品は長年に渡るモンキー・ゴリラの製品開発のノウハウを駆使し、設計・製造しております。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品はノーマル車両（メーカー出荷状態）で JMCA 認定制度を取得しております。

エンジンパーツを変更している車両に取り付けた場合、JMCA 認定外となり一般公道は走行出来ません。

◎当製品は、ダウンタイプの取り回しとなっております。ノーマル車両より最低地上高が低くなります。干渉が無い様、バンク角及び路面の凸凹に十分注意し走行して下さい。

◎当製品を旧型のスパーヘッド/R-Stage ヘッド等の装着車両に取り付けた場合、エキゾーストスタッドボルトの掛かりが少なくなる場合があります。

その様な場合、エキゾーストスタッドボルトを交換する必要がある可能性があります。

そのまま使用するのでは無く弊社までご連絡頂きます様お願い致します。

◎音量を低減させる事が出来るサイレンサーリストラクターをオプション部品としてご用意しております。

音量調節時にご使用下さい。 品番 04-02-003 サイレンサーリストラクター

～特徴～

○ノーマルマフラーに比べ全域にわたってパワー UP させ、あらゆるユースに対応し、扱い易い特性に設計しております。

○サイレンサーパイプ部には、耐食性に優れているアルマイト処理を施しました。

近接排気騒音：91dB (A)

排気量アップ二種登録される方への注意

・排気量アップに伴い、音量は増加する場合があります。

(近接排気騒音 95dB 定常走行騒音 85dB 以上の車両を一般公道で運転した場合は、道路交通法違反となり、取り締まりの対象となります。)

・排気量アップ等をした場合、このマフラーは JMCA 認定品外になります。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。(火傷の原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)

■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車を心掛けて下さい。

(歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

■JMCA 認定は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両又は、適応外車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(適応外車両に取り付け一般公道で使用した場合、違法マフラーとなる場合があります、運転者が罰せられる原因となります。)

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。(転倒につながる恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

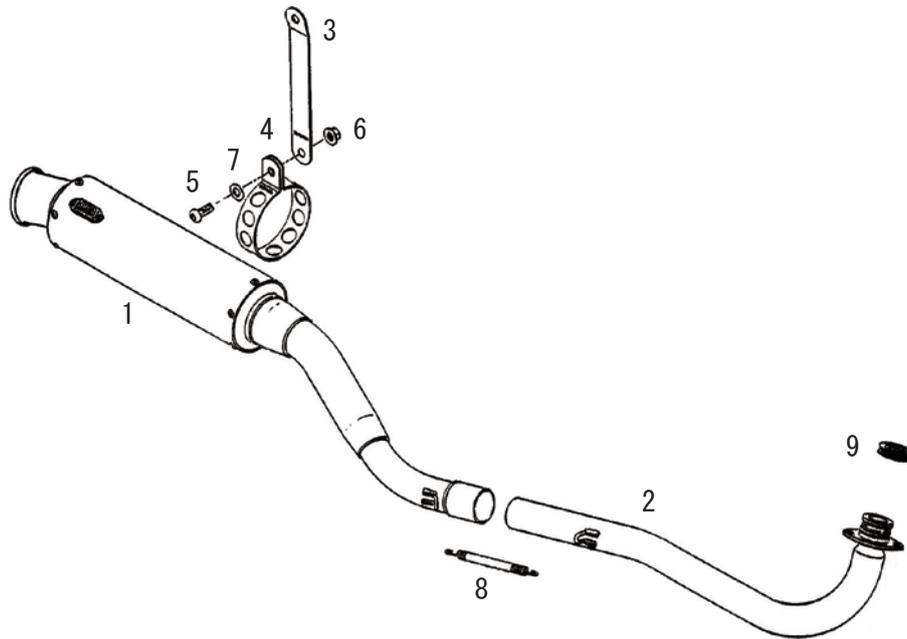
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	マフラーボディ COMP.	1	_____
2	エキゾーストパイプ COMP.	1	_____
3	マフラーステー	1	04-00-025
4	マフラーバンド	1	00-04-0083
5	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x20	1	00-00-0142 (5ヶ入り)
6	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6ヶ入り)
7	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
8	エキゾーストジョイントスプリング	1	00-04-0032
9	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0064 (2ヶ入り)
TOOL	L レンチ 5mm	1	_____
	JMCA カード	1	_____

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

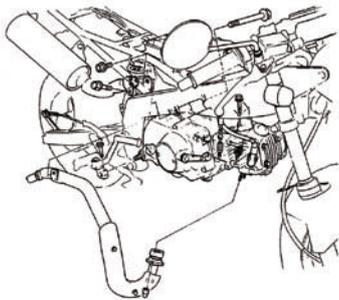
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

1. セット内容をご確認ください。
2. 作業に適した工具を用意し車両を安定させます。

⚠ 警告：水平な場所で車両を安定させて下さい。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

⚠ 注意：エンジン及びマフラーが冷えている事を確認して下さい。

3. シートを取り外します。
4. エキゾーストパイプフランジ部のナット、フレーム側に止まっているボルト、マフラスター部のボルトを取り外し、ノーマルマフラーを取り外します。



5. EX ポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外します。



6. 新品のエキゾーストパイプガスケットをEXポート部に差し込み取り付けます。



7. エキゾーストパイプ COMP. をシリンダーヘッド EX ポート部に差し込み、ノーマルナットを用いて仮締めします。

※焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
弊社製アルミスPECIAL 品番：00-01-0001



8. ノーマルマフラスター部が止まっていたフレームの 8mm ネジ部にマフラスターをノーマルボルトを用いて取り付け仮締めします。



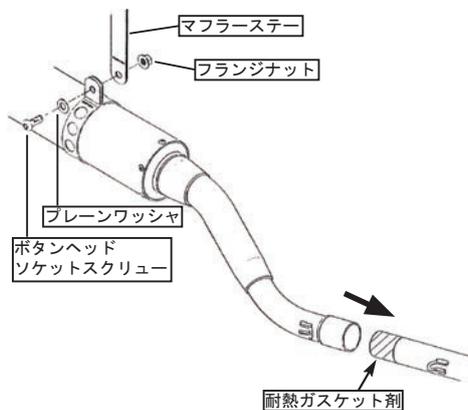
9. マフラーボディ COMP. をエキゾーストパイプ COMP. に差し込み、サイレンサー部にマフラーバンド、プレーンワッシャ、ボタンヘッドソケットスクリュー 8x20、フランジナット 8mm を用いて取り付け仮締めします。

※ジョイント部に耐熱ガスケット剤の塗布をお勧めします。

推奨耐熱ガスケット剤

スリーボンド：1207B 相当品

ロックタイト：5699 相当品



10. マフラーをブレーキロッド、ステップに干渉が無い位置に調整します。



11. シリンダーヘッド EX ポート部のナットを均等に規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

ナット

トルク：10 ~ 12N・m (1.0 ~ 1.2kgf・m)



12. マフラスター上部のノーマルボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

ノーマルボルト

トルク：23N・m (2.3kgf・m)



13. マフラーバンド部のボタンヘッドソケットスクリュー 8x20 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

ボタンヘッドソケットスクリュー

トルク：23N・m (2.3kgf・m)



14. マフラーボディ COMP. とエキゾーストパイプ COMP. のフック部にエキゾーストジョイントスプリングをスプリングフック等の工具を用いて取り付けます。



15. サイレンサー部のエンブレム及び JMCA プレートの保護フィルムを剥がします。
16. 作業でマフラーに付着した汚れを拭き取ります。
17. 取り外したシートを取り付けます。
18. エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させる事。

19. エンジンを停止させ、各部を再度規定トルクにて増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。